

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体	
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数				
Q 建築物の環境品質									
Q1 室内環境									
1 音環境		3.0	0.15	3.4	1.00			3.4	
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50				
1.2 遮音		3.0	0.50	3.9	0.50				
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	5.0	0.30				
2 界壁遮音性能		遮音等級T-2以上の計画とした、 界壁の壁厚を180mm以上とし、木下地二重壁によりDr-50を確保							
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	3.0	0.20				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	0.20				
1.3 吸音		-	-	-	-				
2 温熱環境		2.2	0.35	3.0	1.00			2.9	
2.1 室温制御		2.2	0.50	3.0	1.00				
1 室温		3.0	0.63	-	-				
2 外皮性能		1.0	0.38	3.0	1.00				
3 ゾーン別制御性		-	-	-	-				
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-				
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-				
3 光・視環境		1.9	0.25	4.0	1.00			3.7	
3.1 昼光利用		4.2	0.30	4.0	0.50				
1 昼光率		共用部(ラウンジ):4.6% 住居部(リビングダイニング):3.6%							
2 方位別開口		5.0	0.60	5.0	0.50				
3 昼光利用設備		-	-	3.0	0.30				
3.2 グレア対策		3.0	0.40	3.0	0.20				
1 昼光制御		1.0	0.30	4.0	0.50				
住戸部分は庇(バルコニー含む)設置、かつカーテンレールを設置		1.0	1.00	4.0	1.00				
3.3 照度		1.0	0.15	-	-				
3.4 照明制御		1.0	0.25	-	-				
4 空気環境		4.2	0.25	4.2	1.00			4.2	
4.1 発生源対策		5.0	0.60	5.0	0.63				
1 化学汚染物質		F をほぼ全面的に採用し、低VOCの建材も全面的に採用している。							
2 アスベスト対策		5.0	1.00	5.0	1.00				
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38				
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33				
2 自然換気性能		-	-	3.0	0.33				
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33				
4.3 運用管理		-	-	-	-				
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-				
2 喫煙の制御		-	-	-	-				
Q2 サービス性能									
1 機能性		2.1	0.40	3.8	1.00			3.1	
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60				
1 広さ・収納性		-	-	-	-				
2 高度情報通信設備対応		各住戸で1Gbitのブロードバンドが利用可能							
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-				
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	2.0	0.40				
1 広さ感・景観		-	-	3.0	0.50				
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-				
3 内装計画		1.0	1.00	1.0	0.50				
1.3 維持管理		2.0	0.30	-	-				
1 維持管理に配慮した設計		2.0	0.50	-	-				
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-				
3 衛生管理業務		-	-	-	-				
2 耐用性・信頼性		3.2	0.30	-	-			3.2	
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-				
1 耐震性		3.0	0.80	-	-				
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-				
2.2 部品・部材の耐用年数		4.0	0.30	-	-				
1 躯体材料の耐用年数		住宅性能表示制度 構造躯体劣化等級3を取得予定							
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		圧着タイル貼、一部合成樹脂吹付(アクリリソソ) (モルタル下地)							
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-				
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-				
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給水:SUS(C)、汚水排水及び雑排水:VP(B)、Eは不使用							
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-				

2.4 信頼性				2.6	0.20	-	-	
1 空調・換気設備				3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備				1.0	0.20	-	-	
3 電気設備				3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備				3.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性				2.8	0.30	2.5	1.00	2.5
3.1 空間のゆとり				-	-	2.0	0.50	
1 階高のゆとり				-	-	2.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ				-	-	2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり				-	-	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性				2.8	1.00	-	-	
1 空調配管の更新性				3.0	0.20	-	-	
2 給排水管の更新性				2.0	0.20	-	-	
3 電気配線の更新性				3.0	0.10	-	-	
4 通信配線の更新性				3.0	0.10	-	-	
5 設備機器の更新性				3.0	0.20	-	-	
6 バックアップスペースの確保				3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	2.5
1 生物環境の保全と創出				2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30	-	-	2.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.5
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	4.0
1 建物外皮の熱負荷抑制				3.0	0.20	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化	BEI 非住宅 - 住宅(専有部) 0.89			5.0	0.50	-	-	5.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)				4.1	-	-	-	
集合住宅の評価(3c)	潜熱回収型給湯器を採用			5.0	1.00	-	-	
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価				-	-	-	-	
4.1 モニタリング				3.0	-	-	-	
4.2 運用管理体制				3.0	-	-	-	
集合住宅の評価				3.0	1.00	-	-	
4.1 モニタリング				3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制				3.0	0.50	-	-	
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	2.9
1 水資源保護				2.2	0.20	-	-	2.2
1.1 節水				1.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	1.00	-	-	
2 雑排水等利用システム導入の有無				-	-	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減				3.1	0.60	-	-	3.1
2.1 材料使用量の削減				3.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-			3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	ダンフスマ(住戸収納建具)			3.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+軽鉄+仕上材のデティールとしている。			4.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.3	0.20	-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用	PRTR法の対象物質を含有しない建材種別が1つある			4.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-	
1 消火剤				-	-	-	-	
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	0.50	-	-	
3 冷媒				3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.5
1 地球温暖化への配慮	LCCO2排出率:63%			4.4	0.33	-	-	4.4
2 地域環境への配慮				2.9	0.33	-	-	2.9
2.1 大気汚染防止				3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善				3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				2.7	0.25	-	-	
1 雨水排水負荷低減				3.0	0.25	-	-	
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.25	-	-	
3 交通負荷抑制				3.0	0.25	-	-	
4 廃棄物処理負荷抑制				2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮				3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-	
1 騒音				3.0	1.00	-	-	
2 振動				-	-	-	-	
3 悪臭				-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制				3.0	0.40	-	-	
1 風害の抑制				3.0	0.70	-	-	
2 砂塵の抑制				3.0	-	-	-	
3 日照阻害の抑制				3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制				4.4	0.20	-	-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物照明を行っていない			5.0	0.70	-	-	
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30	-	-	